

## — 第 82 回定期全国— 分科会議

### ■大会の概要■

第 82 回定期全国大会は、11 月 8 日、午前 9 時 30 分に開会し、鈴木順三大  
会準備委員長の報告の後、釜石隆志資格審査委員長から、資格審査結果報告  
が行われ、大会の成立を確認し、議長に浦隆幸関西地方支部長、副議長に高  
宮成昭関東地方支部長代行と山原始関西地方支部長代行兼名古屋支部長を選  
出した。

議長団登壇で浦議長は「コロナ禍という厳しい環境下であるが、本組合の前  
身である日本海員組合が、100 年前に産声を上げた地、神戸での開催とな  
り、大変うれしい。建設的かつ真摯な討議をお願いします」とあいさつした

### ◇ 水産分科会議

水産分科会議は、議長に森本雷行関東地方支部長代行兼静岡支部長、副議  
長に甲斐忠行気仙沼支部長と武田慎太郎共同船舶株式会社職場委員を選出した。

その後、高橋健二中央執行委員から本年 8 月 1 日以降の水産部門の主要活  
動およびインドネシア代表部の活動が報告され、代議員からは

▽水産高校生に対する漁業ガイダンスの反応や実績について

▽漁業における環境問題への取り組みと進捗について

▽W C P F C におけるクロマグロ調査枠創設の可能性について

▽S T C W - F 条約批准に伴う 20 条特例のあり方について

一などの意見・質問が出され、本部から答弁を行い、活発な意見交換で理解  
を深めた後、8 月 1 日以降の水産部門の活動報告が確認された。

次に、全国常任委員補充選挙が行われた後、第 3 号議案「水産部門の活動  
について」が提案され審議に入り、代議員からの質問・意見に対し本部側よ  
り答弁を行い、活動方針に対する理解を深め、挙手による採決を行った結果、  
満場一致で第 3 号議案が採択された。最後に松浦満晴組合長からあいさつが  
述べられて、終了した。

「海員だより」